

釣り同好会



平成25年度釣り会の報告

平成25年度の釣り会も諸々の事情で中止・延期が続き5月12日によくやく実施できました。

当日は久里浜港を7時15分出航。狙いは30センチを超える大アジ・大サバでした。

予報では穏やかな晴れでしたが、やや風が強く、多少白波が見えるあいにくのコンディションでした。

潮回りは中潮で、まずは釣れ具合が予想される状況でした。出船から30分くらいは魚群が見つからず、水上ドライブとなり、辛いスタートでした。その後ポイントが決まり、ようやく船頭さんの【始めてください】の指示で釣り開始となりました。

いつもの通りでなかなか釣れない状況から、徐々に掛かり始めましたが、猛烈に走り回るサバからのスタートでした。大型のマサバ・ゴマサバで手ごたえを十二分に楽しんでおりました。

今年の竿頭は三平会長で、大アジを手にした瞬間に満面の笑みを浮かべ、その後も黙々と釣り続けておりました。

世話役はというと、それなりに釣れるのですがやはりサバが多く、アジのかかるのを心待ちしておりました。そのとき誰かの仕掛けと絡まったような重い手ごたえを感じ、誰！と言ひながら巻き上げると、マトウダイに似た形のカガミダイが揚がって来ました。暴れずに引くので、仕掛けを釣ったとの勘違いでした。

アジを釣ってもごぼう抜きをやってしまい船端で釣り落としたり、仕掛けを絡ませて逃げられたりでクーラーにはなかなか入ってくれなません。船頭さんが心配した通りで、人数が少ないためコマセが途切れていが立たない状態となっていました。

底のタイ・メバルの釣りでは人数は問題になりませんが、アジ・サバなどのコマセを使う釣りではコマセが途切れることなくバラ撒かれるということが釣れるための絶対条件だからです。

電動リールを使ってもかなりハードな釣りで全員ぐったりで、定刻前に終了となりました。

釣り人の補助で乗っていた中乗りさんが釣った魚をみんなに分けてくれたこともあって、多少の釣果増となり満足な釣り会として終えることができました。

その後自宅で捌けない方の魚を港でこなして解散となりましたが、船宿から生昆布のプレゼントもあって最後まで楽しい釣りとなりました。



平成25年度釣り会釣果

おまけ (5月30日現在)

秋田では乗っこみのクロダイやスズキ、さらに25センチくらいのアジが防波堤で釣れ始めました。例年通りなら今後はもっと大きなアジ・サワラ・ワラサ・ブリが釣れると思われます。沖ではテリ(沖メバル)が良くなっています。

渓流も良くなってくると思われます。帰省の折、故郷で釣りをして見ませんか？

最後に

参加者が少くなり、釣り会の開催も厳しい状況となっております。同好会長の後任も見つからず、このままでは同好会を解散せざるを得ないとも考えております。地元や仲間内での釣りを楽しんでいる方々の参加、運営に対する協力を切望いたします。



釣り同好会

代表 田口 芳美 (昭和43年電気科卒)

事務局 下總 勉 (昭和47年建築科卒)

連絡先 田口 芳美

TEL・FAX 03-5482-1385

携帯 080-6623-8147

E-mail gja7fta@gmail.com

◆記事

田口 芳美



東京・新橋でふるさとの家庭料理を!

馬刺、とうふのみそ漬、辛子レンコンなど懐かしい郷土の逸品と、種類が豊富な球磨焼酎があなたをお待ちしております。



大岩 稔子 (熊本県出身)

居酒屋 扇里 TEL. 03-3580-8974

〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋駅ビルB1